

新東消防署 竣工までの工事風景 2 巻目

○ 完成予想図



○ 令和 8 年（2026年）4 月 8 日撮影

工事全景（パノラマモードで撮影）



1 階の様子を一部公開します！（内装がないので、イメージしにくいですが・・・）
写真左は、玄関ホールにあるエレベーター
写真右は、消防団の消防車（まもるん）と業務で使う普通車用の車庫



3階部分の工事の様子です。3階は事務室や会議室になる予定です。今はまだ、天井なし、内装なしのワイルドな状態なので、完成したらどんな感じになるのか、楽しみです。



3階内壁の型枠と4階を支える柱の型枠工事の様子



○ 令和8年（2026年）5月13日撮影

工事全景（パノラマモードで撮影）



【1階の様子】

写真部分は消防職員が火災現場で着る消防服のロッカーが設置される場所になります。

1階は、ダクトや配線の工事が始まっております。



これまで、仮設の階段で上階に上がっていましたが、1階から2階の階段がついに出来上がり、記念すべき「階段のぼり初め」を行ってきました！



⇐ 職員が主に使用する階段部分

現庁舎の階段は昭和40年代の設計思想で作られたため、急こう配で段差が高いですが、新庁舎はこう配が緩く、段差も低いため足腰の負担も軽減されます。

令和の設計思想に感謝です。

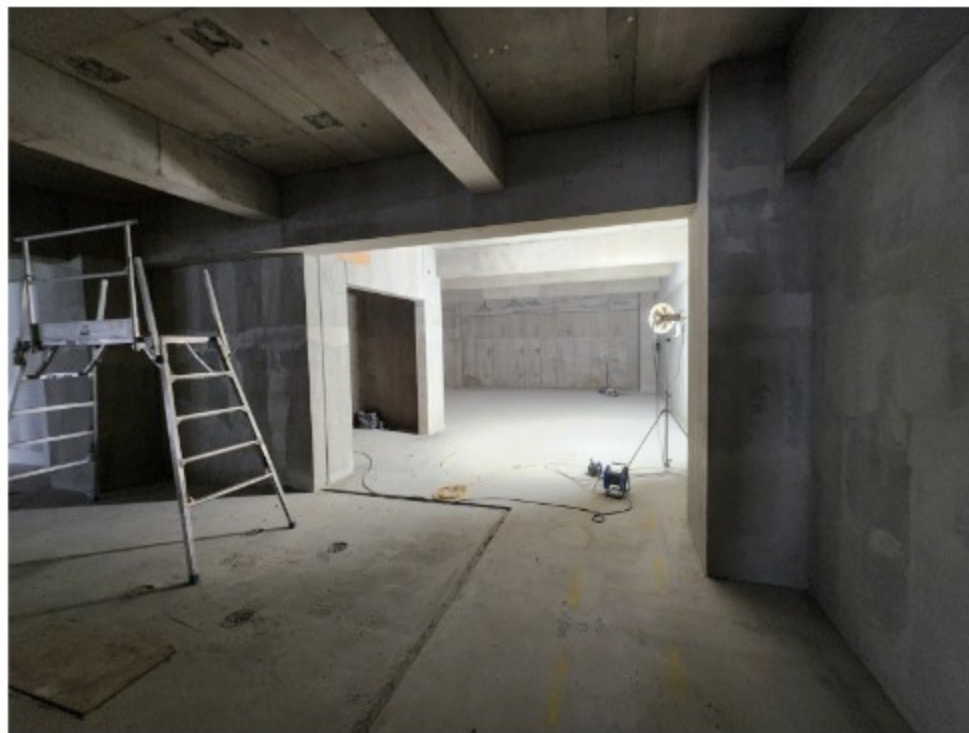
【2階の様子】



2階は主に24時間体制で勤務する消防職員の居住部分となります。

こちらは、職員が仮眠するスペースになります。

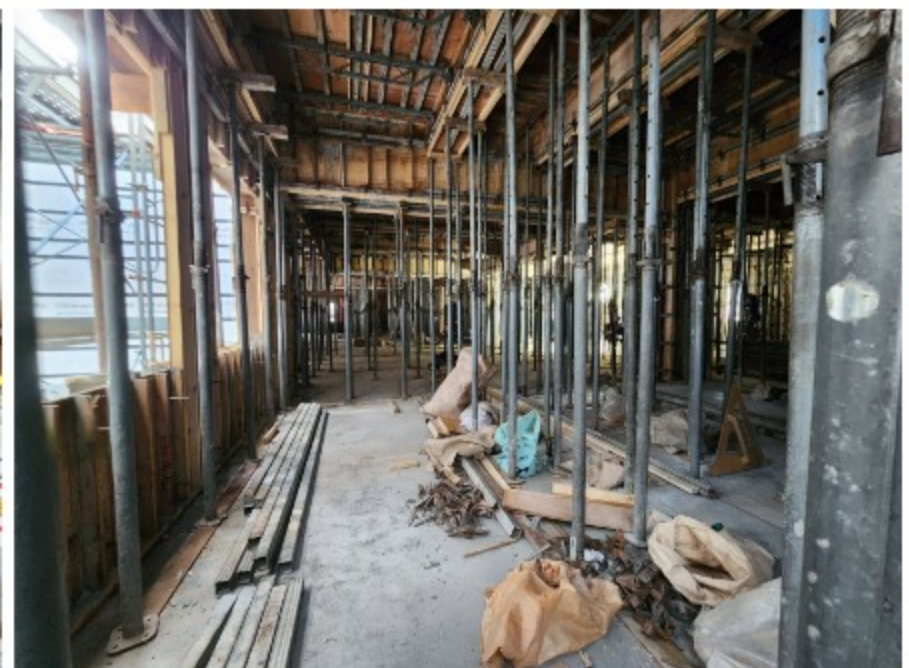
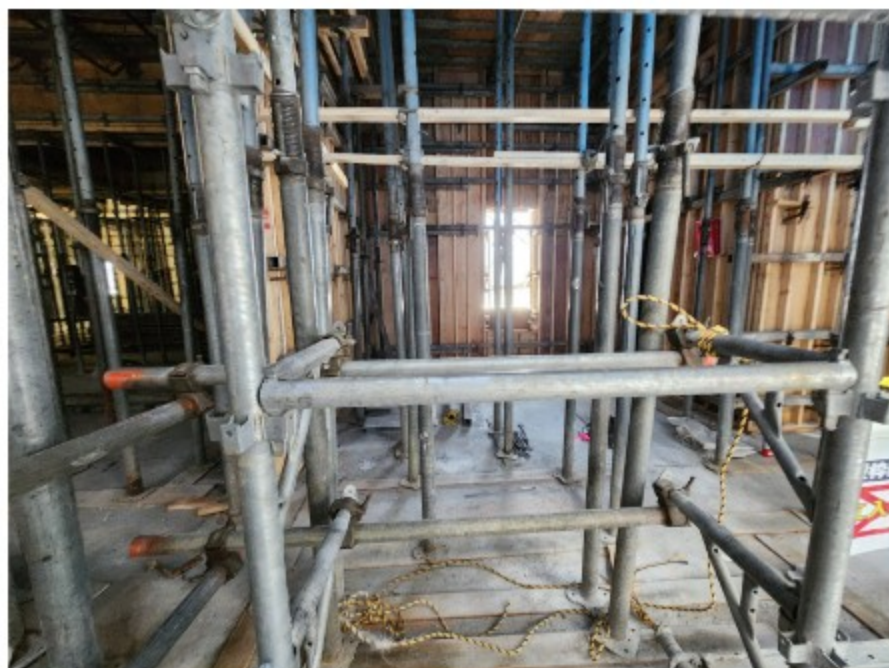
現時点では、まだ仕切られてませんが、これから壁が作られ、個室ブースができる予定です。



こちらは、様々な資機材を保管する「資機材庫」になる予定です。

【3階の様子】

以前の撮影では青空が見えて居ましたが、現在は型枠解体工事中です！
今回は立入制限され、詳細は撮影できてません。



【4階の様子】

初公開の4階部分です！

現在は柱・内壁枠工事が行われておりますが、ついに4階建ての全景が明らかになりました。4階は講堂になる予定です。

なんとっ！その高さは、目の前を走る高速道路（札樽道）よりも高い位置になりますので、見晴らしはよさそうですね。



【📷 オフショット 📷】

今回は東消防署の幹部4名が建築の様子を見学しました。

⇐ 真剣な面持ちで、4階の出来上がりイメージを図面を見ながら確認しています。

○ 令和8年（2026年）6月12日撮影

【新庁舎正面全景】

全面、シートに覆われていますが、外観のシルエットが浮かび上がってきました！



【階段ホールの全景】

4階まで続く階段ホールを外から撮影しました。まだ階段は未施工です。正面玄関（右端）はシートに覆われて入れないため、今はシートがめくれている部分から出入りします。



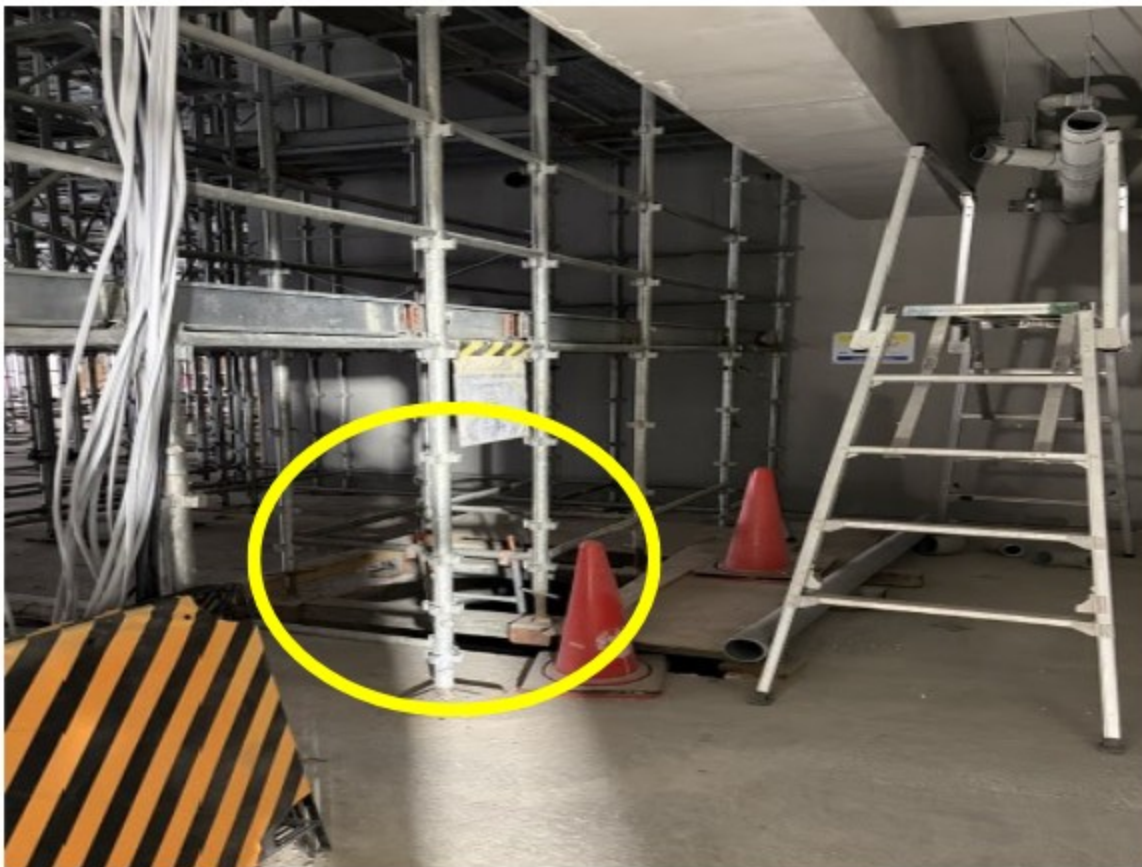
【1階 配管ダクト・配線の様子】

ここは、水難救助資機材庫・タイヤ庫の部分ですが、天井には配管や配線が入り始めています。



【1階 車庫の水難訓練用のピット】

新庁舎には、水難救助隊用の訓練施設があります！まだわかりにくいですが、ここがその場所のようです。



マル枠で囲った部分がピット部分になります。



ピットを覗き込んだら、かなり深いことがわかりました。

【2階 仮眠室部分の様子】

2階は主に交代勤務職員の仮眠室になります。これから仕切りが造られ個室が出来上がっていく予定です。



【2階 訓練スペースと物品庫】

ブロックで囲われた向こう側が訓練スペースになる予定です。

左奥側は物品庫の予定です。新庁舎は収納スペースが充実していて使い勝手がよさそうですね！



【3階 事務室の様子】

3階は、主に事務室と会議室になります。
まだ、ガランとしています。これから事務室と会議室の壁ができて行く予定です。
新庁舎では、予防課と警防課の事務室が1フロアになります。



こちらの黄色枠で囲った部分が「署長室」になる予定です。



【3階 会議室部分】

新庁舎は、会議室や打合せスペースが充実してます。東消防団専用の本部会議室もできる予定です。

※ これで打合せスペースを取り合うことはなくなりそうです！（笑）



【3階 待機室部分】

こちらは、事務室の隣に造られる交代勤務職員が食事を取ったり、休憩したりする部屋になる予定です。

窓が大きく快適に過ごせそうですね。



【3階 訓練スペース】
3階にも訓練スペースができます！

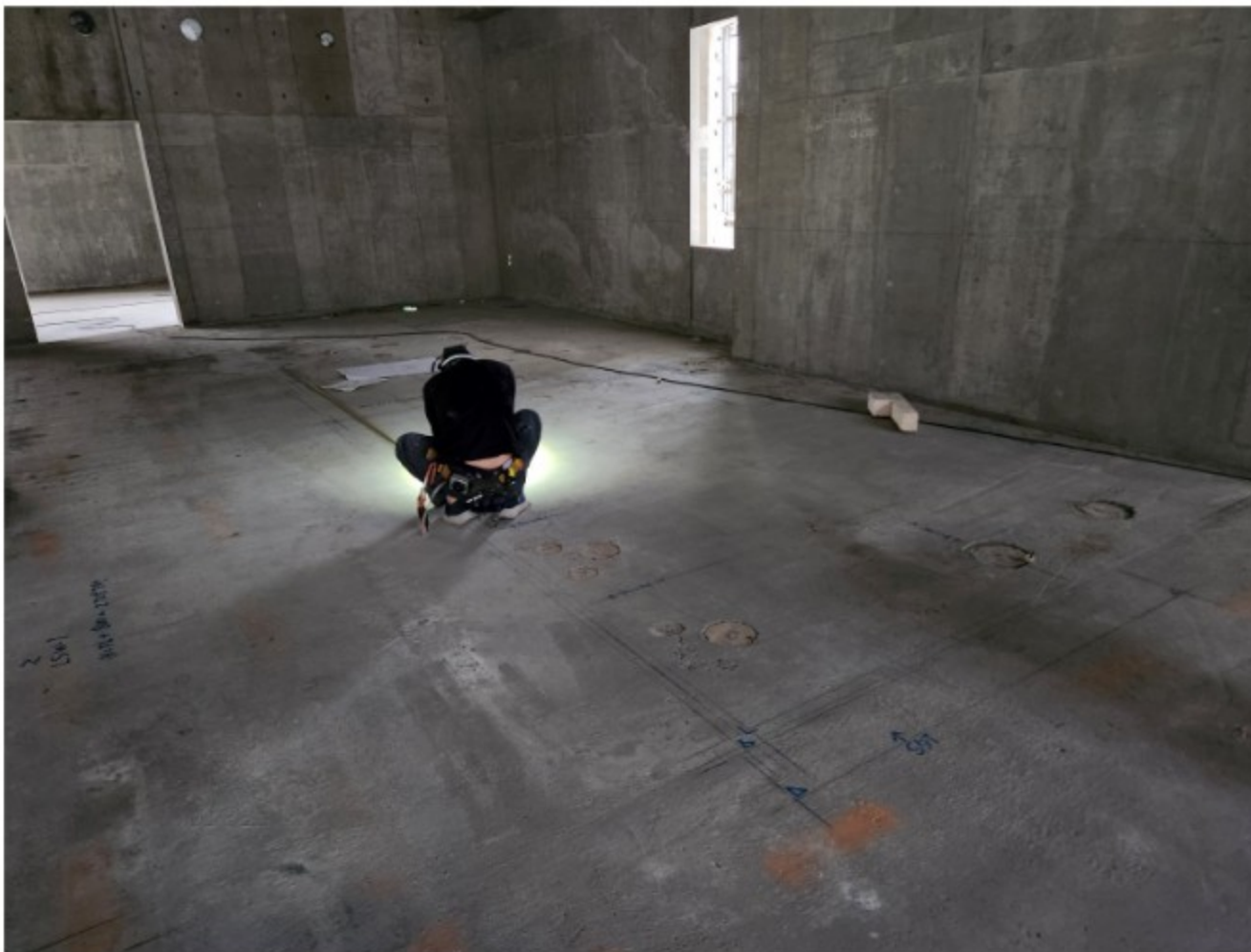


ちょうど、予防課の車庫の上に位置している部分になる予定です。



【3階 トイレ部分】

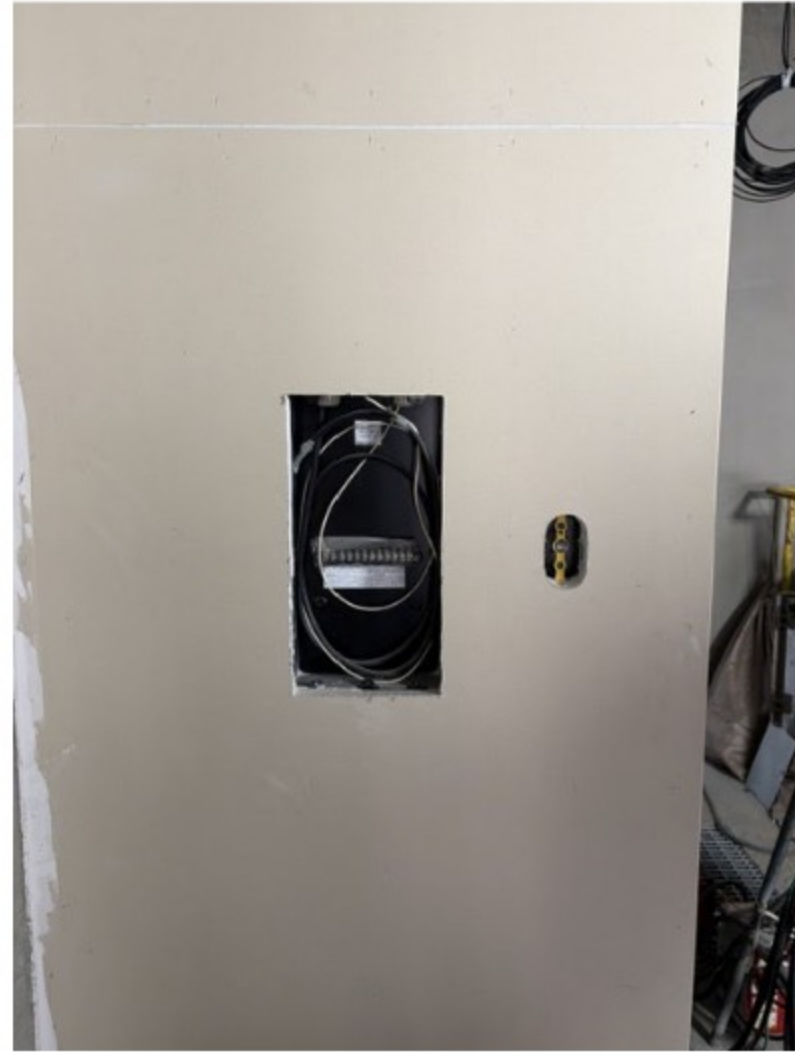
少々わかりにくいですが、これから排水口が入るための丸い穴がいくつも開いてました。どのようなトイレになるか想像できませんが、職人さんは完成図をイメージしているようで、手際よく真剣に作業してました！



○ 令和8年（2026年）7月17日撮影

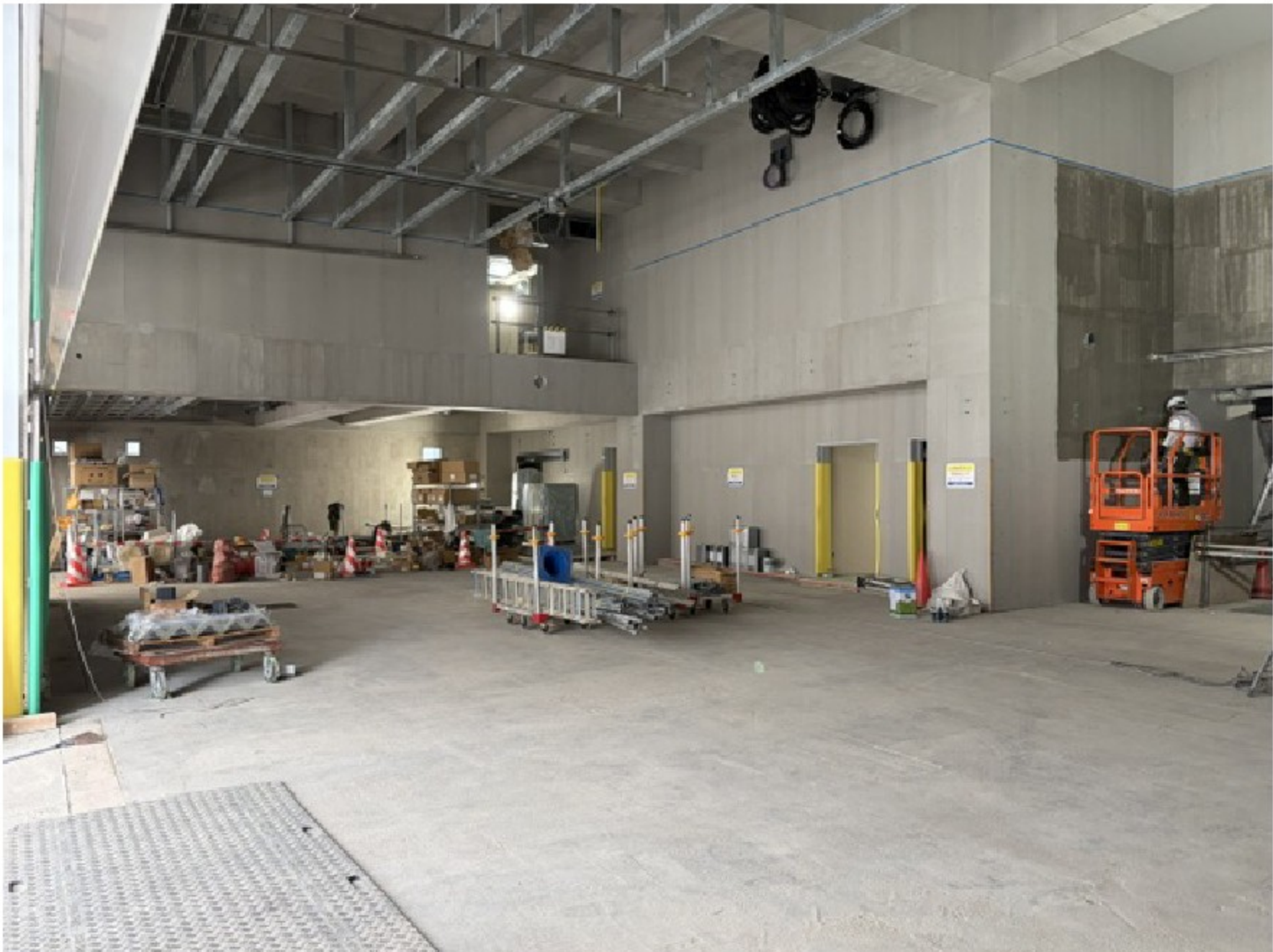
【1階 玄関ホール】

ホールにあるエレベーターの様子です。ついにエレベーターのドアが施工されました。壁ボードの施工、壁ボード内の配線関係も順調に仕上がってきました。



【1階 車庫】

これまで足場が設置されていましたが、ついに足場が解体され、その全体像が見えてきました。





オーバースライダーが設置され、車庫らしくなってきましたね。

手前が大きな消防車用で、奥側が指揮車や救急車が入るのでしょうか？

足場がなくなると、とても広い車庫に感じます！

【2階 仮眠室部分の様子】

こちらは交代勤務職員が仮眠をとる部分です。あっという間に壁が立ち上がり、個室が出来上がってました。断熱材もみっちみちに入ってたので、間違いなく快適に仮眠がとれますね！



【2階 荷揚げスペースの様子】

1階車庫からタイヤなどの重い資機材を引き上げるための専用スペース！
『階段で運ばなくていいんだ...』という隊員たちの安堵の笑顔が目に浮かびますね（笑）。



【3階 事務室の様子】

3階は主に事務室と会議室になります。新庁舎の目玉は、『予防課』と『警防課』が同じワンフロアに集結すること！物理的な壁もなくなり、風通しもコミュニケーションも抜群のオフィスになりそうです。今はまだガランとしています。ここで賑やかに働く姿が楽しみです。



【4階 講堂の様子】

最上階の4階に広がるのは、初公開の「講堂」です！
実はこの講堂、パーティションで2分割することができる機能を搭載しています。「右は研修、左は打ち合わせ」と瞬時に切り替え可能です。

講堂は高速道路（札樽道）よりも高い位置になるので、眺望は抜群です！

